

住み慣れた地域で、
自分らしい生活を送るために

在宅療養とは

住み慣れた自宅で医療や介護を受けながら生活を続けることを

「在宅療養」といいます。

訪問して行う医療サービスにより、
自宅にしながら病気の治療やリハビリテーションを受けることができます。

また、介護サービスを利用することで、食事や入浴などの
日常生活に必要な支援も受けることができます。



在宅療養だからできる“自分らしい”暮らし

- ✓ 食事や排せつなど自分のペースで生活ができる
- ✓ 家族や身近な人たちの近くで過ごせる
- ✓ 必要な医療や介護サービスを受けながら自宅で過ごせる
- ✓ がんの緩和ケアを自宅で受けられる
- ✓ 一般的に入院して治療を受けるより、経済的負担が少ない
- ✓ 希望すれば、自宅で最期まで過ごせる
- ✓ 就労している家族でも、安心して本人の生活にあわせて介護や介助ができる

在宅療養を考えるきっかけ

病院から退院される方

- ・退院しても一人暮らしだから不安
- ・退院することになったが、以前のように動けなくなってしまった
- ・家に帰って急に具合が悪くなったらどうしよう

自宅で過ごしている方

- ・病院への通院が大変になってきた
- ・家で自然な最期を迎えたい
- ・最期まで家族と過ごしたい

家族

- ・お父さんを家で生活させてあげたいけれど、毎日の介護が大変そう
- ・お母さんはこの先どうなるの？できれば家で看取ってあげたい

病気と生活の両面から、
自宅での生活を
サポートします。

在宅療養で不安なこと心配なこと

- ✓ 急に具合が悪くなったときにどうすれば良いのか
- ✓ 点滴など、医療的処置は継続してもらえるのか
- ✓ 経済的負担が大きいのではないか
- ✓ 家族に介護などの負担をかけてしまうのではないか

